



©2005 石塚真一小学館

島崎三歩の山岳通信 特別連載 Vol.4

信州 山のプロフェッショナル

長野県の山岳地域で発生した遭難事例を原則1週間ごとにお伝えしている「島崎三歩の山岳通信」。その特別連載として、季節ごとに発行する「山岳情報」に登場！

信州の山で多方面に活躍する“プロフェッショナル”の方々の声を、皆様にお届けします！（聞き手：編集部）

Vol.4 “夏山常駐パトロール隊”のプロフェッショナル

夏山常駐パトロール隊 北アルプス南部地区隊長 吉田英樹さん

<プロフィール>

1955年大阪府生まれ。山好きが高じて長野県に移り住み、89年、山岳雑誌の募集広告を見て常駐隊員に応募。以来、毎年欠かさず常駐隊に参加。2010年からは隊長を務める。現在は飯綱高原に居を構える。本業は庭師。



「夏山常駐パトロール隊員にも気軽に声を掛けて、なんでも相談を」（吉田）

一夏山常駐パトロール隊の皆さんはどのような仕事をしていますか？

吉田 正式名称は、長野県山岳遭難防止対策協会「夏山常駐パトロール隊」（以下、常駐隊員）。涸沢ヒュッテの隣に開設される「長野県涸沢山岳総合相談所」をベースに、県警の救助隊員と寝起きをともにしながら活動しています。同じ期間中、北アルプス北部地区でも常駐隊員が同様に活動していますが、涸沢のような常駐基地はなく、隊員は白馬岳を中心に後立山連峰の各山小屋に配置されます。どちらも長野県知事を会長とする長野県山岳遭難防止対策協会から委嘱を受けた民間の隊員です。常駐隊員は夏の間のみの期間限定の資格で、常駐期間は50日間です。常駐隊員の任務は、山をパトロールしながら登山者にアドバイスや指導を行うとともに、山岳遭難が発生したときにはその救助活動を行うことです。

一涸沢山岳総合相談所や登山道で多い相談はどんな内容ですか？

吉田 相談内容で多いのは、気象情報、登山道の状況、必要装備の確認です。登山者には、目的地への所要時間から到着時間が遅くならないような指導もしています。

一数多くの救助活動を経験されていると思いますが、最近の傾向はありますか？

吉田 特に最近みられる事例としては、疲労による救助要請が多くなりました。数年前ですが、常念岳・蝶ヶ岳間で十数名パーティの内一名が動けなくな



岩場での救助活動風景

り救助を要請し、県警ヘリにより救助した時に、常念小屋まで送って欲しいとも要求されました。また、集団登山（ツアー登山）では、“おんぶにだっこ”の他人頼みで、どここの山小屋に泊まるのかも知らなかったり、集団の中でコミュニケーションも少なく、仲間意識の欠如も見受けられます。

「登山のレベルアップは大切ですが、特に中高年登山者には各自の体力や経験に見合った余裕ある登山もして欲しい」（吉田）

一相談活動や遭難救助活動で心がけていることはありますか？

吉田 隊員には「とにかく声をかけろ。すれ違うすべての登山者に声を掛けてもかまわない」と話しています。逆に登山者は、山で隊員を見かけたら、気軽に声を掛けてなんでも相談してほしいと思います。救助活動では、県警救助隊員のような訓練を受けていないため、隊員の安全を考えながら、隊員の技術レベルにあった活動の範囲としています。

一皆さんの活動もあって、私たちが安心して信州の北アルプスを楽しめているんですね。登山者が安全に山を楽しむために、ぜひアドバイスをお願いします。

吉田 年齢とともに体力が衰えてくるのは必然ですから、いつも右肩上がり山を目指すのではなく、ランクをひとつ下げた山に登るのもいいのではないのでしょうか。レベルアップするばかりが山ではありません。目線を変えて自分の山登りを見つめ直し、体力的・技術的にも余裕のある山行をすれば、気持ちにも余裕が生まれてきます。そうすれば危険を回避しやすくなりますし、きっとまた違った山の楽しさが見つかると思います。



私は山岳遭難の原因は 100%登山者の側にあると思います。そこが登山は自己責任と言える面です。非日常の世界に入ってゆく事を十分に認識して自分の体力、技術にみあった登山計画をたてる、山の中でのリスク回避の知識を身につけるなどの準備段階での努力を惜しまないで欲しい。

信州の山には登山者を惹き付ける美しい自然や、登山という文化を育んできた歴史があります。山をみる視点をちょっと変えてみてください。また違った楽しみ方が見えてくるでしょう。そして、そういった登山を一緒に楽しむ仲間を作っていくてください。登山で繋がった仲間とのきずなが山岳遭難を減らす一助になるのではないのでしょうか。



長野県濁沢山岳総合相談所

一長年にわたって夏山常駐パトロール隊に携わる吉田さんの想いをお聞きしました。皆さんが登山中に常駐隊員に合った際にも、気軽にお声がけしていただき、相談したりアドバイスをを受けたりして、これからも信州の山を安全に楽しみましょう！